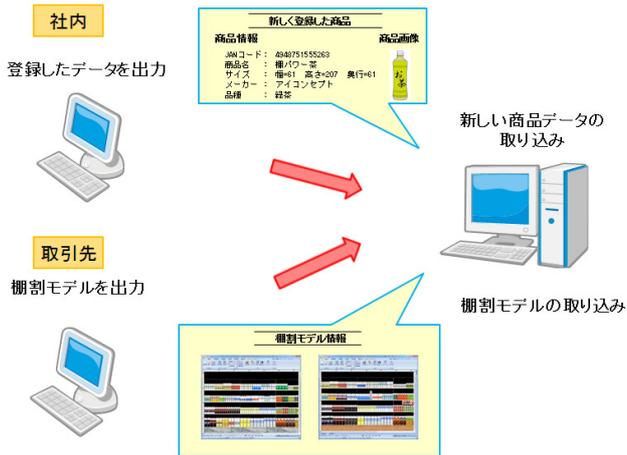


データのインポート

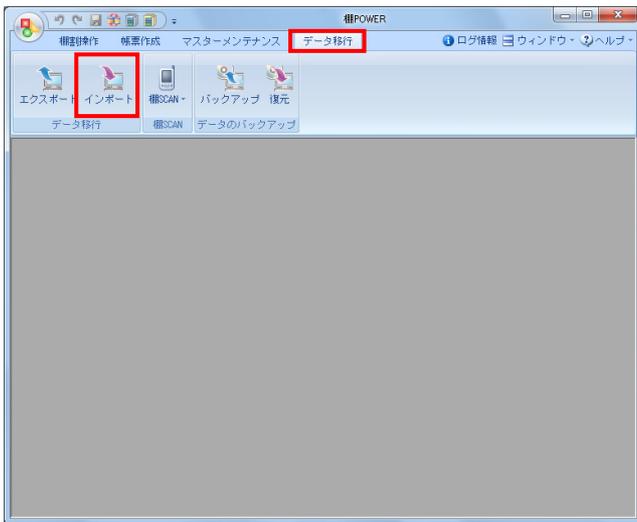


棚POWER に、複数のデータをまとめて入力（取り込み）することが可能です。

社内の他のパソコンから出力した商品情報、商品画像をまとめて入力して登録することや、取引先からもらった複数の棚割モデル情報をまとめて入力し、棚POWER上で棚割を再現することなどができます。

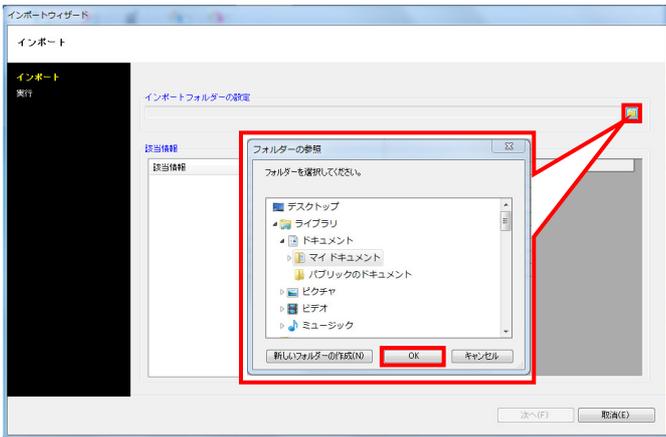
ここでは、P.8で出力した「商品分類」「商品情報」「商品画像」「棚割モデル情報」をインポートする手順を説明します。

1. [データ移行]タブ - [インポート]をクリックします。

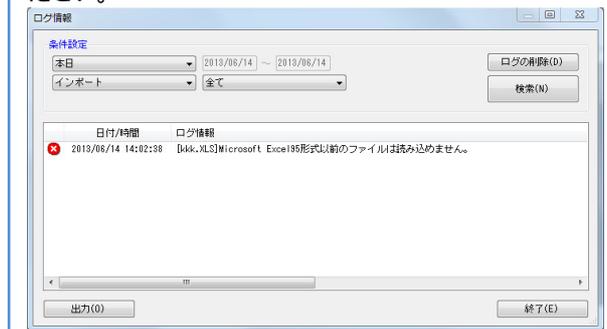


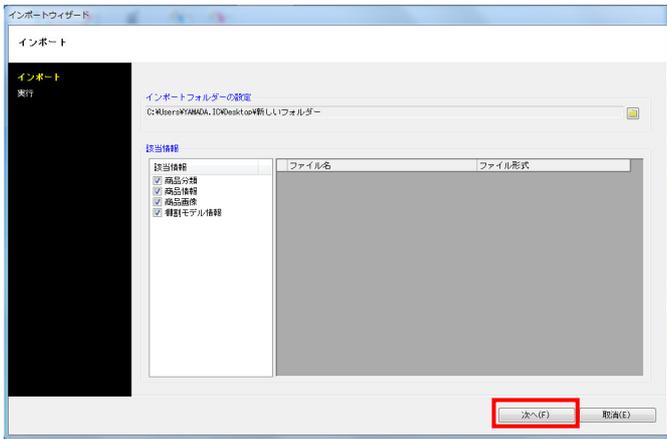
2. インポートウィザードが開いたらフォルダーアイコンをクリックします。フォルダーの参照より、入力したいデータの保存先を指定し、[OK]をクリックします。

フォルダーの参照ではファイルは表示されないため、データが保存されているフォルダーを選択します。



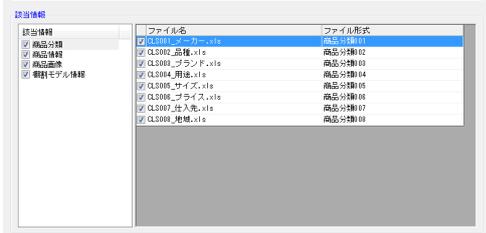
Excel95以前の形式のファイルはインポートできません。ログ情報画面で「[95形式ファイル.XLS] Microsoft Excel95形式以前のファイルは読み込めません。」と表示があれば、ファイルの種類を Excel 上の [ファイル]メニュー - 「名前を付けて保存」より、「Microsoft Office Excel ブック (*.xls)」「Excel ブック (*.xlsx)」などに変更して保存しなおしてください。





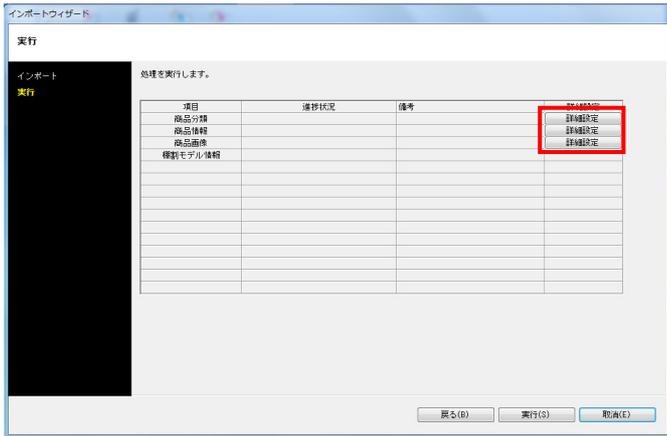
3. 該当情報一覧に取込みできるデータ一覧が表示されます。「商品分類」「商品情報」「商品画像」「棚割モデル情報」が表示したことを確認して、[次へ]をクリックします。

該当情報をクリックすると、右側にファイル名やファイル形式が表示されるので、複数ファイルが存在する場合は取り込みたいデータを有効にします。



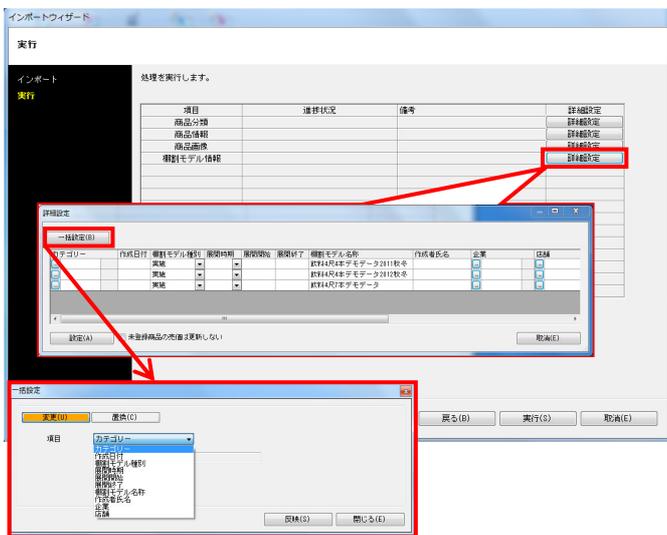
4. [詳細設定]でインポートする際の条件を設定します。各項目の設定が完了すれば[設定]をクリックします。

各項目の[詳細設定]についてはP.25～27を参照してください。



5. 棚割モデル情報選択時の[詳細設定]では、棚割モデル名称やカテゴリ、店舗などの基本情報の設定が可能です。

[一括設定]から全モデルを対象に、基本情報の各項目を一括で設定できます。

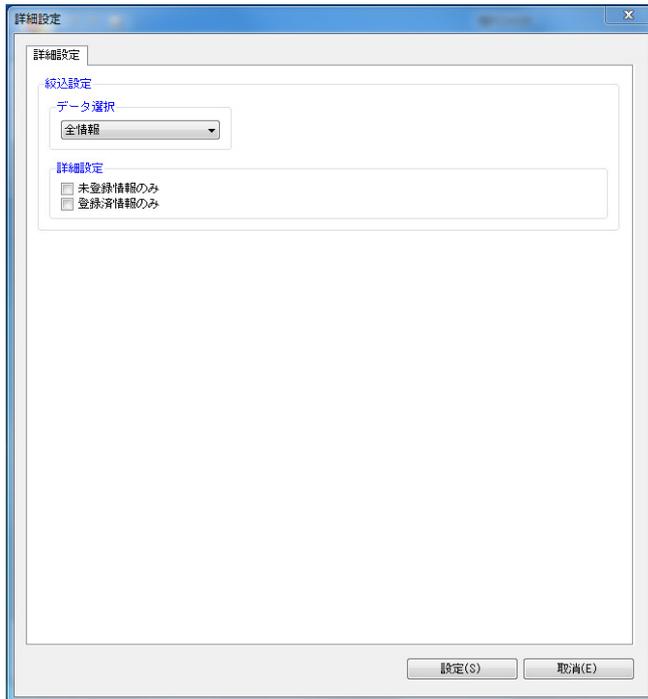


6. [実行]をクリックすると、インポートが開始します。処理が終了すると、「終了しました。本機能を終了しますか?」というメッセージが表示されます。[はい]をクリックして、インポートは終了です。



インポート実行時の各[詳細設定]内容

商品分類 - [詳細設定]



「データ選択」

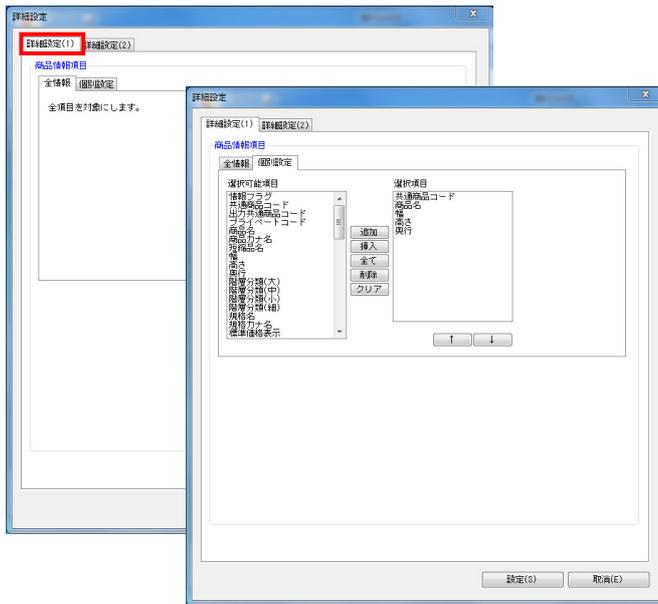
全情報、有効情報、削除情報から選択できます

「詳細設定」

- 未登録情報のみ
登録のない商品分類のみを追加登録できます
- 登録済情報のみ
既存の商品分類のみを上書き更新できます

上記を共に無効にした場合は、ファイルのデータを全て取り込みます

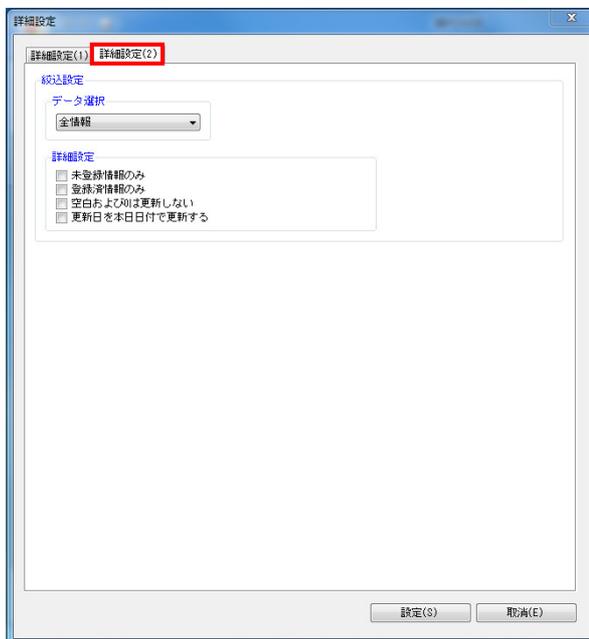
商品情報 - [詳細設定]



[詳細設定(1)]タブ

「商品情報項目」

- 全情報
全商品情報項目を入力できます
- 個別設定
選択した商品情報項目のみを入力できます



[詳細設定(2)]タブ

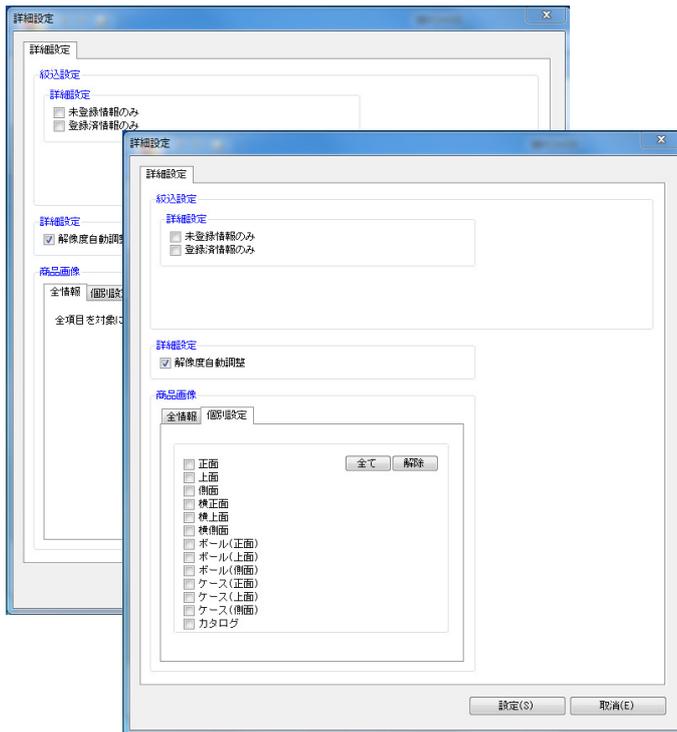
「データ選択」

全情報、有効情報、削除情報から選択できます

「詳細設定」

- 未登録情報のみ
登録のない商品情報のみを追加登録できます
- 登録済情報のみ
既存の商品情報のみを上書き更新できます
- 空白および0は更新しない
有効にすると、既存情報の更新時、ファイルに空白および0があった場合は空白や0で上書き更新しません
- 更新日を本日日付で更新する
更新日をインポートした日付で更新できます

商品画像 - [詳細設定]



「詳細設定」

- 未登録情報のみ
登録のない商品画像のみを追加登録できます
- 登録済情報のみ
既存の商品画像のみを上書き更新できます

「解像度自動調整」

有効にすると、棚POWERの環境設定で指定している画像解像度に合わせて画像を登録できます

「商品画像」

- 全情報
全ての登録面を入力できます
- 個別設定
選択した登録面を入力できます